

シランカップリング剤：反応メカニズムと使い方

講師：海野 雅史氏

群馬大学 大学院理工学府 化学・生物化学専攻 教授 理学博士

シランカップリング剤の使い方について、分かりやすくまとめます。特に、ほとんどの参考書・教科書や論文で触れられないことがなかった表面処理の解析について、詳細に解説いたします。質問時間を十分に取、普段から疑問に思われていることにお答えします。

【講師経歴】 東京大学理学系研究科化学専攻博士課程修了、理学博士。ネバダーリノ大学、カリフォルニア工科大学博士研究員、理化学研究所フロンティア研究員を経て、1993年より群馬大学。現在群馬大学大学院理工学府教授。群馬大学未来先端研究機構元素機能化学研究プログラムディレクター（兼務）**【活動】** 有機元素化学、特にケイ素を含む化合物の合成と応用。ケイ素化学協会理事。ケイ素化合物に関する著書多数。

| | | |
|------|--|--|
| 開催日時 | 2019年5月24日(金) 13:45~16:45 | 【会場】 |
| 受講料 | 48,000円(税込) ※資料代含 *メルマガ登録者は43,000円(税込) *アカデミック価格は25,000円(税込) | ちよだプラットフォームスクウェア B1F R005 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21 |

*アカデミック価格：学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限りです。

★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込で申込者全員メルマガ会員登録をしていただいた場合、2名目は無料、3名目以降はメルマガ価格の半額です。

★【参加対象者】シランカップリング剤をこれから使う方、これまで使用してこられた方双方に有用な情報を提供いたします。

★【セミナーで得られる知識】シランカップリング剤の使い方について、分かりやすくまとめます。前半部分では、ほとんどの参考書・教科書や論文で触れられないことがなかった反応メカニズムや表面処理の解析について、詳細に解説いたします。後半では、これまでに受けたよくある質問をQ&A形式で解説いたします。

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1. シランカップリング剤について | 3-1 新規機能性シランカップリング剤の例 |
| 1-1 シランカップリング剤の構造と種類 | 3-2 具体的な用途 |
| 1-2 シランカップリング剤の用途 | 3-3 次世代シランカップリング剤について |
| 1-3 シランカップリング剤の応用範囲および将来展開 | |
| 2. シランカップリング剤の反応 | 4. シランカップリング剤による表面処理 |
| 2-1 シランカップリング剤の反応例 | 4-1 反応の詳細 |
| 2-2 シランカップリング剤の反応メカニズム | 4-2 関連する条件 |
| 2-3 シラノールの反応中間体並びにシロキサン生成機構 | 4-3 最適条件について |
| | 4-3-1 表面前処理 |
| | 4-3-2 処理温度 |
| | 4-3-3 溶媒の選択 |
| | 4-3-4 シランカップリング剤の選択 |
| 3. シランカップリング剤の応用 | 5. シランカップリング剤Q & A講座 |

| 弊社記入欄 | | セミナー申込書 | |
|---------------------------------------|------------------------|----------|------------|
| セミナー名 | シランカップリング剤：反応メカニズムと使い方 | | |
| 所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○ ↓ | 会社名(団体名) 住所 〒 | TEL : | |
| | | FAX : | |
| | | E-mail : | |
| 会員登録済み | 新規登録希望 | 部署 | 役職 |
| | | 氏名 | |
| お支払方法 | 銀行振込 ・ その他 | お支払予定 | 2019年 月 日頃 |

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込み下さい。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789